

12月12日（火）『理科読を楽しむ会』

12月12日（水）に吉田南小学校、西益田小学校、そして本校体育館を会場に「理科読を楽しむ会」を開催しました。本校体育館には鎌手小学校・真砂小学校・豊川小学校・中西小学校・戸田小学校から小学6年生57名に集まっていただきました。「理科読を楽しむ会」とは講師による実験の演示や、高校生の指導のもと児童の皆さんひとりひとりが自分で実験を行うとともに、高校生による絵本の読み聞かせを通じて、科学の楽しさを伝える取り組みです。

本校体育館では、ガリレオ工房 土井美香子さんを講師にお招きし、全体を進行していただきながら、本校2年理数科が小学校各グループの実験の説明・指導にあたる形で実施しました。吉田南小学校、西益田小学校では本校2年理数科が進行、説明、指導をすべて行う形で実施しました。今回の実施に向け、10月には講習会を行い、またサイエンスプログラムの授業や放課後の時間を使って、どのように表現すれば児童の皆さんに読書と科学の楽しさを伝えることができるかを考え話し合い、実験を工夫しました。

見えない“空気”の重さや力、はたらきをどのように感じられるか実験を通して学びました。水槽の中の気泡、シーツを上下に揺らした際のふくらみを見て空気の存在を感じたり、紙コプターや空気砲、かさ袋ロケット、新聞紙ドームを使って空気の持っている力を感じたりと、空気の不思議を体験しました。

参加した児童の皆さんも益田高校の生徒も楽しみながら学び、充実した時間を過ごすことができました。

